

# User's Manual

## ユーザーズマニュアル

IEEE802.11ac/11n/11g/11b/11a対応  
e-Mesh専用中継器

**WMC-S1267GS2**



この度は、エレコム製のe-Mesh専用中継器をお買い上げいただき誠にありがとうございます。このマニュアルには本製品を使用するにあたっての詳細な設定方法が説明されています。

また、お客様が本製品を安全に扱っていただくための注意事項が記載されています。詳細な設定を行う場合は、必ずこのマニュアルをお読みになってください。

- 本製品の基本的な導入手順については、付属の「かんたんセットアップガイド」などをお読みください。

もくじ	2
<b>導入編</b>	<b>5</b>
用語	6
このマニュアルで使われている用語	6
このマニュアルで使われている記号	6
このマニュアルをお読みにする前に	7
「かんたんセットアップガイド」の主な内容	7
「製品情報」の主な内容	7
本製品の概要	8
設定画面について	9
<b>接続編</b>	<b>11</b>
インターネットに接続する	12
接続図	12
Step1 インターネット環境を準備する	15
Step2 WPS ボタンで本製品と e-Mesh 対応 ルーターを Wi-Fi 接続する	16
Step3 本製品を設置する	19
<b>おもな使い方</b>	<b>22</b>
e-Mesh 対応ルーターと接続する	23
WPS ボタンで Wi-Fi 接続する	23
LAN ケーブルで有線接続する	26
初期化する	27
<b>設定リファレンス</b>	<b>29</b>
管理画面 (設定ユーティリティ) を表示する	30
ファームウェア更新	34

<b>こんなときは</b>	<b>35</b>
インターネットにつながらない	36
無線 LAN がつながらない	37
無線 LAN 子機から WPS で本製品に接続できない	38
WPS ボタンを使っても接続できない	38
ひかり TV を利用する	39
ファームウェアを更新する	40
ファームウェア設定画面を開く	41
ダウンロードしたファイル (ローカルファイル) を 指定して更新する	42
サーバー上のファイルを使って更新する	45
決められた時間に自動的に更新する	47
<b>付録編</b>	<b>49</b>
安全上のご注意	50
使用上のご注意	53
このマニュアルについて	54
無線 LAN をご使用になるにあたってのご注意	55
動作環境	56
各部の名称とはたらき	57
本体	57
スタンド	57
パソコンの IP アドレスの確認方法	60
Windows 10 の場合	61
Windows 7 の場合	62
製品の保証について	64
製品の保証とサービス	64
サポートサービスについて	65
基本仕様	66

---

無線LAN部	66
有線LAN	67
その他一般仕様	67

# 導入編

<b>用語</b> .....	<b>6</b>
このマニュアルで使われている用語 .....	6
このマニュアルで使われている記号 .....	6
<b>このマニュアルをお読みになる前に</b> .....	<b>7</b>
「かんたんセットアップガイド」の主な内容 .....	7
「製品情報」の主な内容 .....	7
<b>本製品の概要</b> .....	<b>8</b>
<b>設定画面について</b> .....	<b>9</b>

## このマニュアルで使われている用語

このマニュアルでは、一部の表記を除いて以下の用語を使用しています。

用語	意味
本製品	e-Mesh 専用中継器[WMC-S1267GS2] を称して「本製品」と表記しています。
11ac/11n/11g/ 11b/11a	IEEE802.11ac 規格を「11ac」、IEEE802.11n (2.4G/5G) 規格を「11n」、IEEE802.11g 規格を「11g」、IEEE802.11b 規格を「11b」、IEEE802.11a 規格を「11a」と省略して表記している場合があります。
11bgn	11n (2.4GHz 帯) /11g/11b の略です。
11an/ac	11a/11n (5GHz 帯) /11ac の略です。
e-Mesh 対応ルーター	当社独自技術の e-Mesh 機能を搭載した無線 LAN ルーターを称して「e-Mesh 対応ルーター」と表記しています。
無線 LAN 子機	無線 LAN 機能を内蔵したパソコン、無線アダプターを取り付けたパソコン、無線コンバーターを接続した機器などを総称して「無線 LAN 子機」と表記しています。また、無線アダプター、無線コンバーターそのものを「無線 LAN 子機」として表記している場合があります。
有線クライアント	有線 LAN 機能または有線 LAN アダプターを搭載したパソコンなどを「有線クライアント」と表記しています。

## このマニュアルで使われている記号

記号	意味
<b>重要</b>	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、故障の原因になることがあります。注意してください。
MEMO	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

# このマニュアルをお読みになる前に

本製品には、印刷物で「かんたんセットアップガイド」「製品情報」の2つのマニュアルが付属しています。

各マニュアルには、以下の内容が記載されています。該当する内容がありましたら、そちらをお読みください。

※ マニュアルの改訂により、内容の一部が変更される場合があります。

## 「かんたんセットアップガイド」の主な内容

- 本製品を使ってインターネットに接続する方法
- 本製品の設定方法について

## 「製品情報」の主な内容

- 本製品の各部の名称とはたらき
- 本製品の基本情報
- 工場出荷時における設定値および基本仕様
- 注意事項
- 保証規定
- サポートサービスのご案内

### MEMO

印刷物のマニュアルが見当たらない場合には

エレコム・ホームページより、最新のPDF版をダウンロードすることができます。

# 本製品の概要

## ● 当社独自のメッシュ技術「e-Mesh」

チップメーカーと共同開発した独自のメッシュ技術により、快適で安全なメッシュネットワークを自動構築します。

## ● ハイパワー内蔵アンテナ搭載

大手アンテナメーカーであるDXアンテナと共同開発したアンテナにより、すっきりした見た目と快適な通信を両立します。

## ● バンドステアリング機能

2.4GHzと5GHzのうち、混雑していない方の帯域を自動的に判別し、どちらかに接続します。

## ● MU-MIMO搭載

複数端末に別々のデータを送信できるMU-MIMO機能搭載により、端末側がMU-MIMO対応であれば、最大2台と同時通信・処理が可能です。

## ● ビームフォーミングZ対応

機器を狙い撃ち、離れても電波が届くため、接続する端末がビームフォーミングに対応していれば、今まで電波が届きにくかった場所でも快適にご利用できます。

## ● WPSボタンを押すだけで簡単接続

e-Mesh対応ルーターと本製品の接続はお互いのWPSボタンを押すだけ。

設定アプリは必要ありません。

## ● イーサーネットコンバーターとして使える

テレビやレコーダーなどの有線機器を最大4台まで無線化できます。

# 設定画面について

本製品には、Webブラウザから利用できる管理画面（設定ユーティリティ）があります。

## 表示方法

**1** 本製品とe-Mesh対応ルーターが接続されている状態で、本製品またはe-Mesh対応ルーターに接続しているモバイル端末やパソコンのブラウザを開き、本製品に割り振られているIPアドレスを入力します。

http://(本製品に割り振られているIPアドレス)

- 本製品に割り振られた IP アドレスは、ご使用中の e-Mesh 対応ルーターから確認してください。
- モバイル端末の場合は、「らくらくコントロール」アプリから簡単に管理画面を開くことができます。詳細は30ページ「モバイル端末（スマートフォン・タブレット）の場合」をご確認ください。
- ご利用のブラウザ（Google Chrome など）のバージョンによっては「保護されていない」などの警告が表示される場合がありますが、セキュリティ上問題ありません。そのまま操作を続けてください。
- 本製品と e-Mesh 対応ルーターが未接続状態のときは、11ページ「接続編」の手順で e-Mesh 対応ルーターに接続してください。
- ファームウェアの更新方法については、34ページ「ファームウェア更新」をお読みください。

**2** 初期設定のログイン名とパスワードでログインします。

初期設定のログイン名：admin

初期設定のパスワード：ランダムな英数字

（「暗号化キーラベル」に記載）

<b>ELECOM</b> 型番 : WMC-S1267GS2-W < Wi-Fi情報 >	
< 管理画面アクセス情報 (ログインID : admin) > パスワード : xxxxxxxx	<b>SSID</b> <input type="text"/>
	<b>Key</b> <input type="text"/>
S/N : xxxxxxxxxxxx 	MAC(5GHz) : xxxxxxxxxxxx 
<small>Wi-Fi情報はe-Mesh対応ルーターと接続後に、ルーターと同じ値になります。上の欄にルーターのSSIDと暗号化キーを書き写してください。※画面で書き込んでください。</small>	

- 画面サイズによって表示が最適化されますので、お使いの端末によって画面の見え方が異なりますが、内容は同じです。



- ファームウェアの更新や機能の追加により、表示される画面が異なる場合があります。

# 接続編

インターネットに接続する .....	12
接続図 .....	12
Step1 インターネット環境を準備する .....	15
Step2 WPS ボタンで本製品とe-Mesh対応 ルーターをWi-Fi接続する .....	16
Step3 本製品を設置する .....	19

# インターネットに接続する

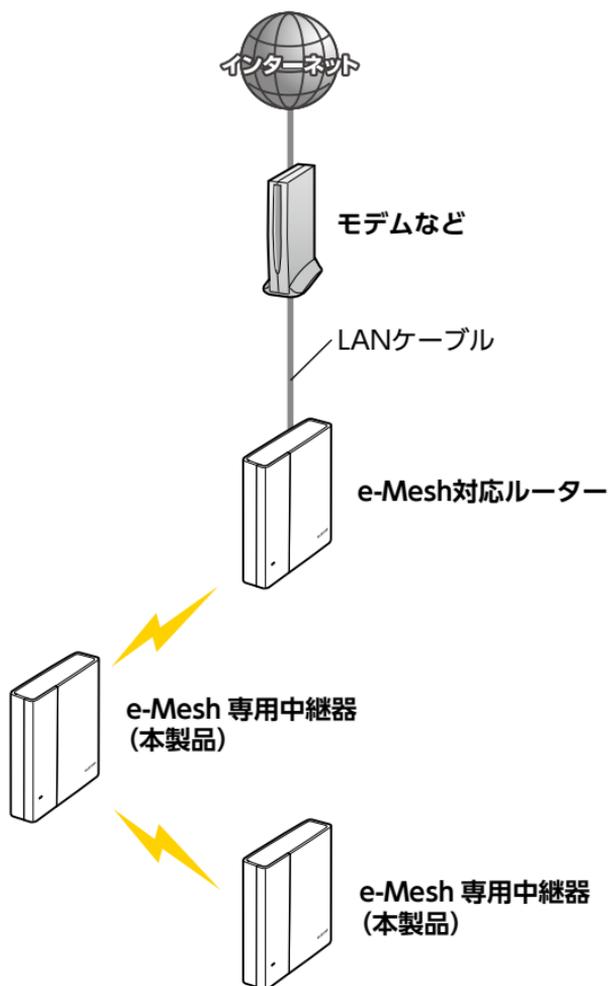
## 接続図

e-Mesh 対応ルーターと本製品を以下のように無線接続またはLANケーブルで接続します。

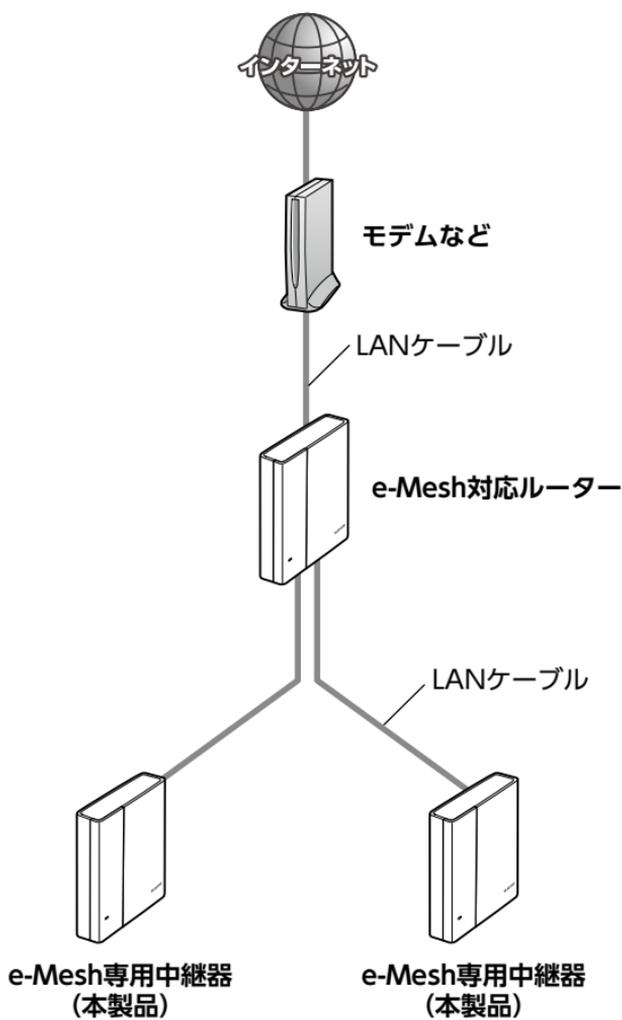
### MEMO

- 本製品は当社独自設計の e-Mesh 対応ルーター（別売り）以外にはご使用いただけません。
- 本製品は最大 2 台（推奨台数）まで接続できます。

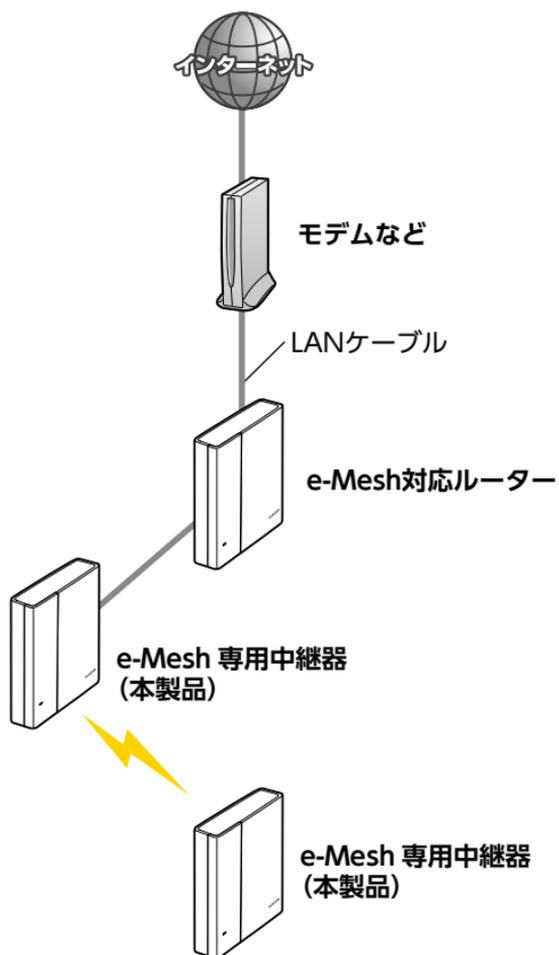
### ルーターと専用中継器をすべて無線接続する場合の例



ルーターと専用中継器を有線接続する場合の例



ルーターと専用中継器を無線接続＋有線接続する場合の例

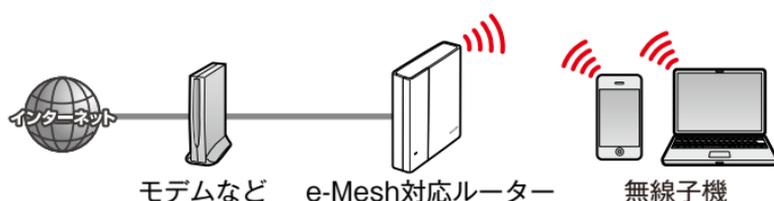


## Step1 インターネット環境を準備する

本製品をご使用いただくには、当社独自設計のe-Mesh 対応ルーター(別売り)が必要です。

e-Mesh 対応ルーターを使用し、インターネットに接続できる環境をご用意ください。

- インターネット回線やプロバイダーとの契約を完了している
- ご利用中のe-Mesh対応ルーターの近くで子機をWi-Fi接続し、問題なくインターネットに接続できる



## Step2 WPS ボタンで本製品とe-Mesh 対応 ルーターをWi-Fi接続する

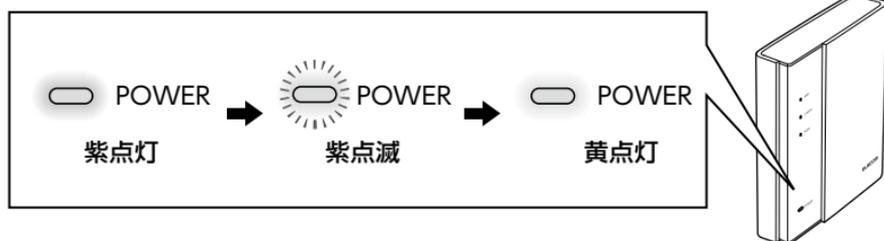
### MEMO

- e-Mesh スターターキット (e-Mesh 対応ルーター・中継器のセット) でご購入された場合は、あらかじめルーターと中継器がペアリングされていますので、この操作は不要です。19ページ「Step3 本製品を設置する」の手順に進んでください。

- 1** e-Mesh 対応ルーターの近く (2m 以内) で本製品の電源を入れます。

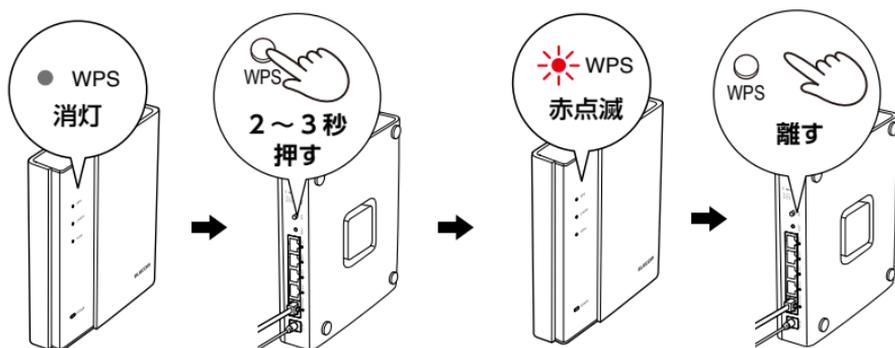
POWERランプが以下のように変化し、最後に黄点灯することを確認します。

本製品 (e-Mesh 専用中継器)



- 2** e-Mesh対応ルーターのWPSボタンを2～3秒押し、WPSランプが赤点滅を始めたらWPSボタンから手を離します。

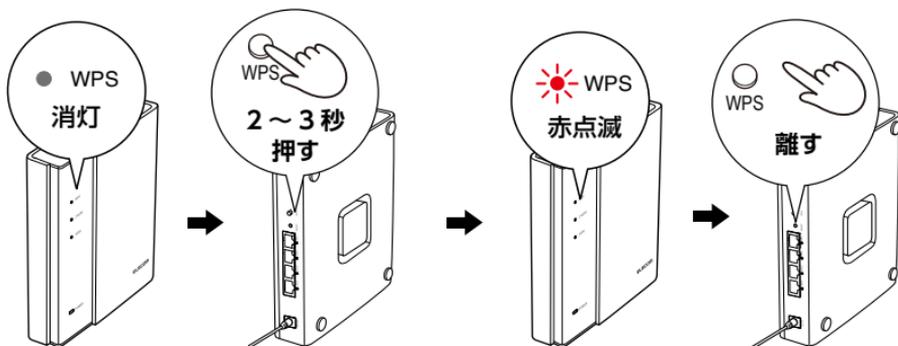
## e-Mesh対応ルーター



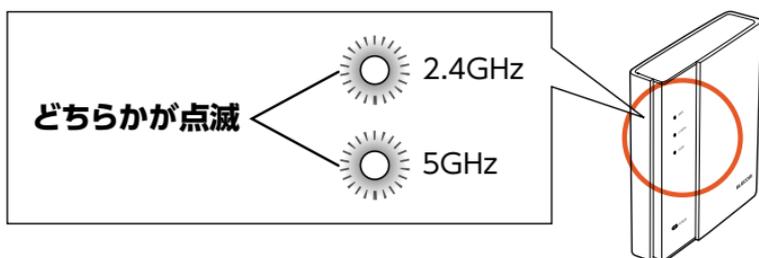
- 本手順や WPS ボタンの位置は各 e-Mesh 対応ルーターにより異なる場合があります。  
詳しくは各 e-Mesh 対応ルーターのマニュアルをご覧ください。

- 3** **2**の操作が完了したら、2分以内に本製品のWPSボタンを2～3秒押し、WPSランプが赤点滅を始めたらWPSボタンから手を離します。

## 本製品(e-Mesh専用中継器)



#### 4 本製品の5GHzランプまたは2.4GHzランプが点滅し、WPSランプが消灯したら接続完了です。



##### ● 2.4GHzランプが点滅した場合

本製品とe-Mesh対応ルーターが2.4GHz帯域で接続しています。

##### ● 5GHzランプが点滅した場合

本製品とe-Mesh対応ルーターが5GHz帯域で接続しています。

※ 2分経っても本製品の5GHzランプまたは2.4GHzランプが点滅しない場合は、e-Mesh対応ルーターとの接続が確立していません。

本製品の位置を調整して、**1**から再度設定を行ってください。

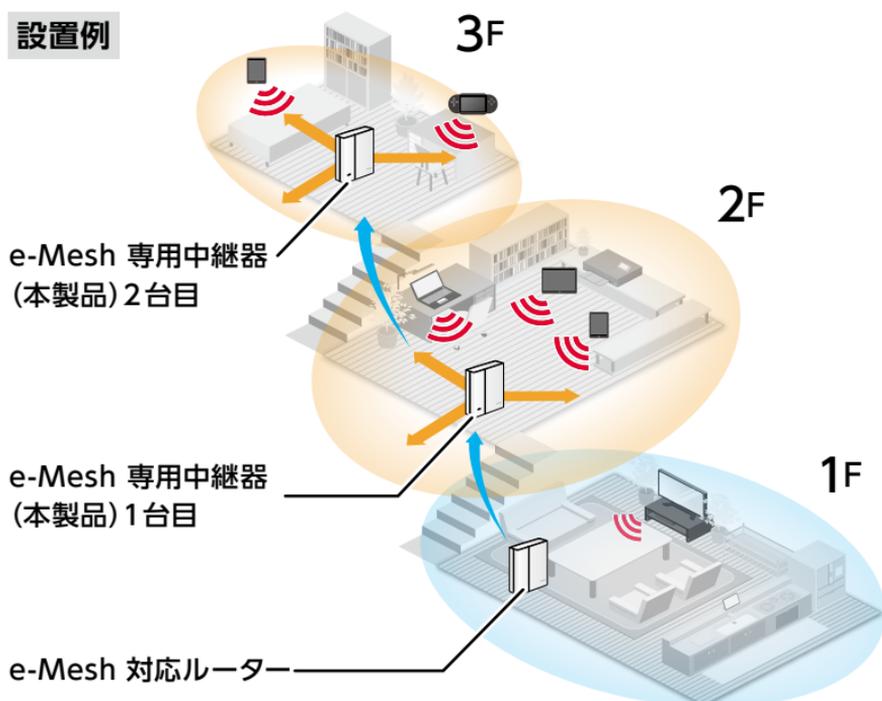
#### 5 本製品を2台お持ちの場合は、**1**～**4**の手順を繰り返し、2台目をe-Mesh対応ルーターに接続します。

※ 2台目を接続しない場合は本手順**5**を省略し、STEP3に進んでください。

## Step3 本製品を設置する

- 1** 本製品を設置したい場所へ移動し、電源を入れます。

### 設置例

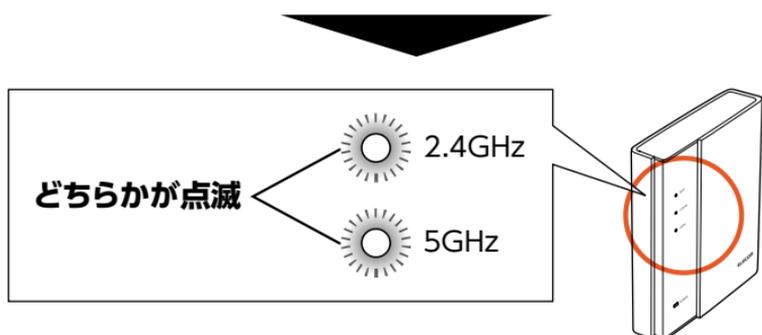
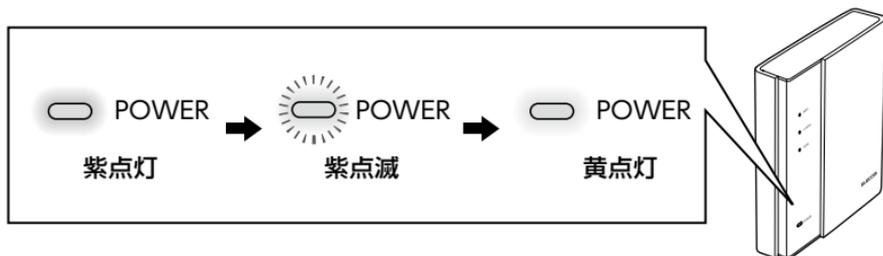


### <オススメの設置例>

- 1階の e-Mesh 対応ルーターから 2階の書斎に電波が届かない場合  
→ 1階と2階につながる階段付近に設置。
- 2階の e-Mesh 専用中継器から 3階の寝室に電波が届かない場合  
→ 2階と3階につながる階段付近に設置。
- 居間の親機からお風呂場に電波が届かない場合  
→ お風呂場の近くに設置。  
※ 本製品は防水仕様ではありません。水が掛からない場所に設置してください。

- 2** 本製品のPOWER ランプが以下のように変化することを確認し、最後に黄点灯することを確認します。

その後、5GHzランプまたは2.4GHz ランプが点滅することを確認します。



● **2.4GHzランプが点滅した場合**

本製品とe-Mesh対応ルーターが2.4GHz帯域で接続しています。

● **5GHzランプが点滅した場合**

本製品とe-Mesh対応ルーターが5GHz帯域で接続しています。

※電波状態が良好な場合、最初に2.4GHzランプ点滅し、約2分後に、5GHzランプ点滅に切り替わります。

※2～3分程度経っても5GHzランプまたは2.4GHzランプが点滅しない場合は、e-Mesh対応ルーターの電波が届かない場所に設置している可能性があります。もう少しe-Mesh対応ルーターに近づけて設置してください。

**3** 本製品を2台お持ちの場合は、**1** ~ **2** の手順を繰り返し、2台目を設置します。

**4** 本製品の近くで無線子機を接続し、インターネットに接続（例：<https://www.elecom.co.jp/>）します。

- 本製品のSSIDと暗号化キーは本製品と接続しているe-Mesh 対応ルーターと同じです。

#### ホームページが表示された場合

 インターネットに接続できています。  
以上で設定は完了です。

#### ホームページが表示されない場合

 e-Mesh 対応ルーターがインターネットに接続されていない可能性があります。  
15 ページ「Step1 インターネット環境を準備する」をご確認ください。

# おもな使い方

<b>e-Mesh 対応ルーターと接続する</b> .....	<b>23</b>
WPS ボタンで W-Fi 接続する .....	23
LAN ケーブルで有線接続する .....	26
<b>初期化する</b> .....	<b>27</b>

# e-Mesh 対応ルーターと接続する

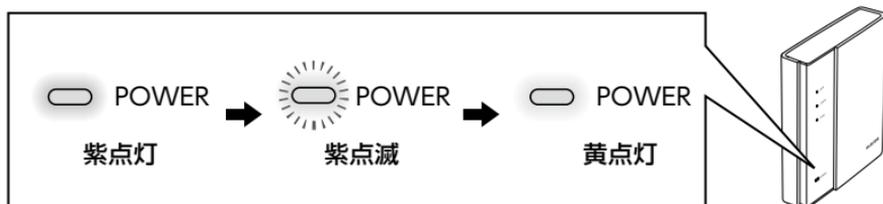
## WPS ボタンで W-Fi 接続する

### MEMO

- e-Mesh スターターキット (e-Mesh 対応ルーター・中継器のセット) でご購入された場合は、あらかじめルーターと中継器がペアリングされていますので、この操作は不要です。

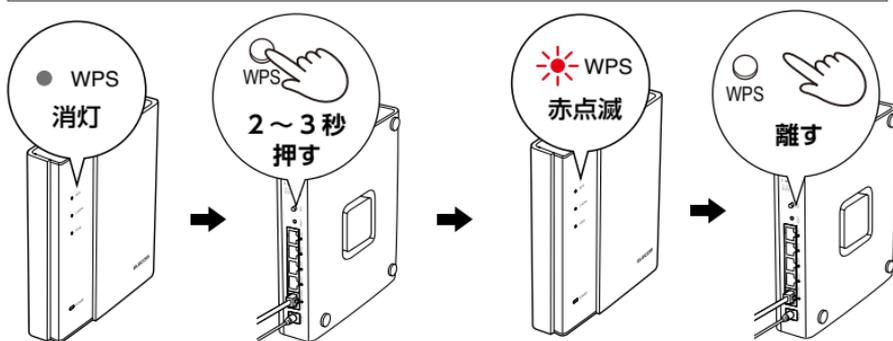
- 1** e-Mesh 対応ルーターの近く (2m 以内) で本製品の電源を入れます。  
POWER ランプが以下のように変化し、最後に黄点灯することを確認します。

### 本製品 (e-Mesh 専用中継器)



- 2** e-Mesh 対応ルーターの WPS ボタンを 2 ~ 3 秒押し、WPS ランプが赤点滅を始めたら WPS ボタンから手を離します。

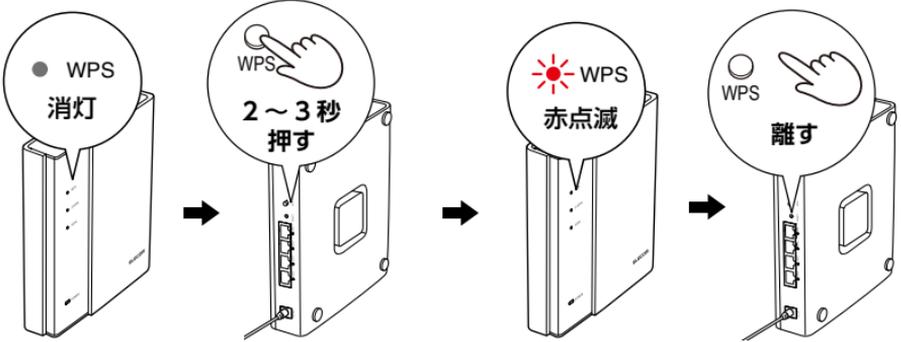
### e-Mesh 対応ルーター



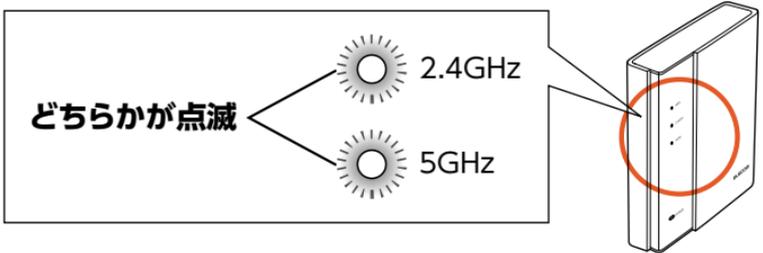
- 本手順や WPS ボタンの位置は各 e-Mesh 対応ルーターにより異なる場合があります。  
詳しくは各 e-Mesh 対応ルーターのマニュアルをご覧ください。

- 3** **2**の操作が完了したら、2分以内に本製品のWPSボタンを2～3秒押し、WPSランプが赤点滅を始めたらWPSボタンから手を離します。

本製品 (e-Mesh 専用中継器)



- 4** 本製品の5GHzランプまたは2.4GHzランプが点滅し、WPSランプが消灯したら接続完了です。



● **2.4GHzランプが点滅した場合**

本製品とe-Mesh対応ルーターが2.4GHz帯域で接続しています。

● **5GHzランプが点滅した場合**

本製品とe-Mesh対応ルーターが5GHz帯域で接続しています。

※ 2分経っても本製品の5GHzランプまたは2.4GHzランプが点滅しない場合は、e-Mesh対応ルーターとの接続が確立していません。

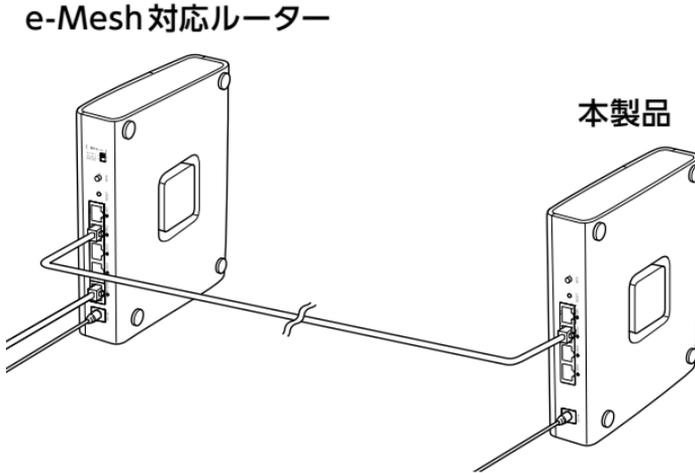
本製品の位置を調整して、**1**から再度設定を行ってください。

**5** 本製品を2台お持ちの場合は、**1**～**4**の手順を繰り返し、2台目をe-Mesh対応ルーターに接続します。

※2台目を接続しない場合は本手順**5**を省略してください。

## LANケーブルで有線接続する

- 1** e-Mesh対応ルーターのLANポートと本製品のLANポートをLANケーブルで接続します。



- LANポートは1～4いずれのポートに接続しても問題ありません。
- Mesh対応ルーターのINTERNETポートと接続してのご利用はできません。

# 初期化する

正常に動作しない場合や工場出荷状態に戻したい場合は、以下の手順で初期化してください。

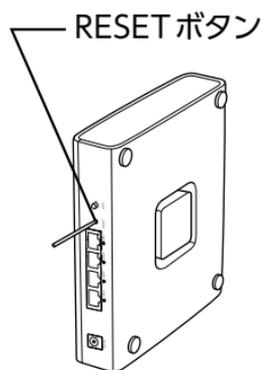
- 1 本製品のランプが以下の状態であることを確認します。**

WPS ランプ	消灯
2.4GHz/5GHz ランプ	消灯または点滅
POWER ランプ	黄点灯

※ POWER ランプが紫点滅しているときは、起動中または初期化中です。点灯状態になるまでしばらくお待ちください。

- 2 RESET ボタンをつまようじなどの先の細いもので押し続け、POWERランプが紫点滅をはじめたら手を離します。**

※ POWER ランプが点滅を始めるまで約 5 秒かかります。



- 3** 本製品の再起動が終わるまで約2分間待ちます。この間、本製品の電源を絶対に切らないでください。

本製品のランプが以下の状態になったら、初期化完了です。

WPS ランプ	消灯
2.4GHz/5GHz ランプ	消灯
POWER ランプ	黄点灯

# 設定リファレンス

管理画面(設定ユーティリティ)を表示する .....	30
ファームウェア更新 .....	34

# 管理画面(設定ユーティリティ)を表示する

本製品にはWebブラウザから利用できる管理画面(設定ユーティリティ)があります。

設定画面にアクセスするには、本製品とe-Mesh対応ルーターが接続されている必要があります。接続されていない場合は、11ページ「接続編」の手順でe-Mesh対応ルーターに接続してください。

## モバイル端末(スマートフォン・タブレット)の場合

### 1 「らくらくコントロール」アプリをダウンロードし、インストールします。

以下のページにあるリンクからGoogle PlayまたはApp Storeのページに移動してインストールすることができます。

<http://app.elecom.co.jp/easyctrl/index.html>



### 2 「らくらくコントロール」アプリをタップし、起動します。



らくコン

### 3 本製品名(WMC-S1267GS2)欄にある「>」－「設定画面へ移動」を順にタップし、設定画面を開きます。



本製品の名称が表示されない場合は、e-Mesh対応ルーターのSSIDでWi-Fi接続されているか確認してください。

## 4 初期設定のログイン名とパスワードでログインします。

初期設定のログイン名: admin

初期設定のパスワード: ランダムな英数字

(「暗号化キーラベル」に記載)

<b>ELECOM</b> 型番 : WMC-S1267GS2-W < Wi-Fi情報 >	
< 管理画面アクセス情報 (ログインID : admin) > パスワード : xxxxxxxxxx	
S/N : xxxxxxxxxxxx	MAC(5GHz) : xxxxxxxxxxxx
	
Wi-Fi情報はe-Mesh対応ルーターと接続後に、ルーターと同じ値になります。上の欄にルーターのSSIDと暗号化キーを書き写してください。※油性ペンで書き込んでください。	
<b>SSID</b>	
<b>Key</b>	

設定画面が表示されます。

**ELECOM**  
WMC-S1267GS2


  
 マニュアル メニュー

e-Mesh専用中継器


 ファームウェア更新
 >

©COPYRIGHT ELECOM CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

## パソコンの場合

1 Webブラウザ<sup>※</sup>を起動し、本製品に割り振られているIPアドレスを入力します。

※ Safari、Google Chrome、Microsoft Edge、Internet Explorerなど

本製品に割り振られたIPアドレスは、ご使用中のe-Mesh対応ルーターから確認してください。

## 2 初期設定のログイン名とパスワードでログインします。

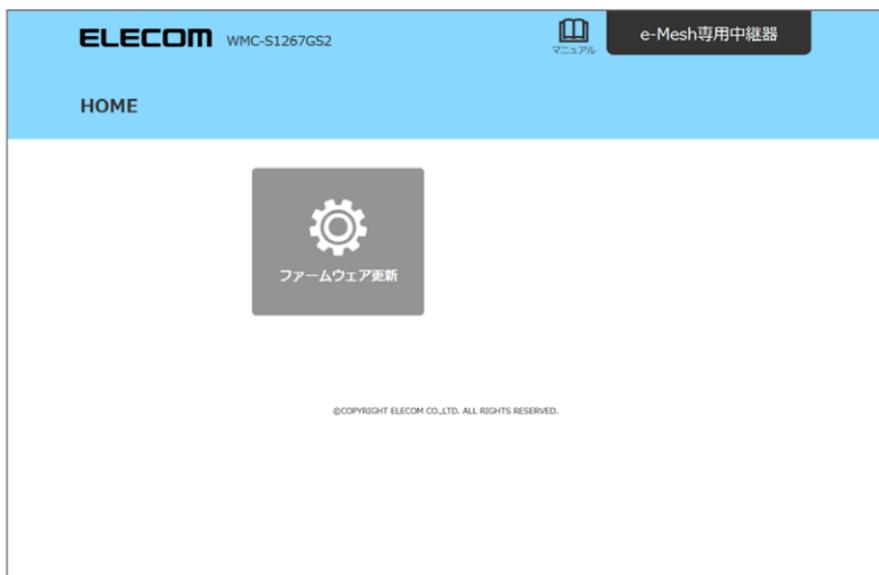
初期設定のログイン名：admin

初期設定のパスワード：ランダムな英数字

(「暗号化キーラベル」に記載)

<b>ELECOM</b> 型番 : WMC-S1267GS2-W		< Wi-Fi情報 >
< 管理画面アクセス情報 (ログインID : admin) > パスワード : XXXXXXXX		<b>SSID</b>
S/N : xxxxxxxxxxxx      MAC(5GHz) : xxxxxxxxxxxx		<b>Key</b>
 		<small>Wi-Fi情報はe-Mesh対応ルーターと接続後に、ルーターと同じ値になります。上の欄にルーターのSSIDと暗号化キーを書き写してください。 ※油性ペンで書き込んでください。</small>

設定画面が表示されます。



## MEMO 設定画面について

- 画面サイズによって表示が最適化されますので、お使いの端末によって画面の見え方が異なりますが、内容は同じです。



- ファームウェアの更新や機能の追加により、表示される画面が異なる場合があります。

# ファームウェア更新

機能の充実や改良により、本製品のファームウェアをバージョンアップすることがあります。



項目	内容						
更新ファイルの確認	現在のファームウェアが最新バージョンか確認します。 最新の場合は、「現在のファームウェアは、最新版です。」と表示されます。 最新ではない場合は、画面の案内に従ってアップデートをすることができます。						
更新方法	<table border="1"><tbody><tr><td>ローカルファイル指定</td><td>ダウンロードしたファームウェアファイルを指定してアップデートをおこないます。</td></tr><tr><td>オンラインバージョンアップ(手動)</td><td>「更新実行」ボタンを選択すると、アップデートがおこなわれます。</td></tr><tr><td>オンラインバージョンアップ(自動) (初期値)</td><td>指定した時間に現在のファームウェアが最新かどうかチェックをし、最新でない場合は、自動的にアップデートをおこないます。 ・曜日は自動的に割り振られますので、設定することはできません(再起動時にランダムな曜日が表示されます)。 ・時間は正時のみ設定できます。</td></tr></tbody></table>	ローカルファイル指定	ダウンロードしたファームウェアファイルを指定してアップデートをおこないます。	オンラインバージョンアップ(手動)	「更新実行」ボタンを選択すると、アップデートがおこなわれます。	オンラインバージョンアップ(自動) (初期値)	指定した時間に現在のファームウェアが最新かどうかチェックをし、最新でない場合は、自動的にアップデートをおこないます。 ・曜日は自動的に割り振られますので、設定することはできません(再起動時にランダムな曜日が表示されます)。 ・時間は正時のみ設定できます。
ローカルファイル指定	ダウンロードしたファームウェアファイルを指定してアップデートをおこないます。						
オンラインバージョンアップ(手動)	「更新実行」ボタンを選択すると、アップデートがおこなわれます。						
オンラインバージョンアップ(自動) (初期値)	指定した時間に現在のファームウェアが最新かどうかチェックをし、最新でない場合は、自動的にアップデートをおこないます。 ・曜日は自動的に割り振られますので、設定することはできません(再起動時にランダムな曜日が表示されます)。 ・時間は正時のみ設定できます。						

ファームウェアの更新は40ページ「ファームウェアを更新する」を参照しておこなってください。

# こんなときは

インターネットにつながらない.....	36
無線LANがつながらない.....	37
無線LAN子機からWPSで本製品に 接続できない.....	38
WPSボタンを使っても接続できない.....	38
ひかりTVを利用する.....	39
ファームウェアを更新する.....	40
ファームウェア設定画面を開く.....	41
ダウンロードしたファイル(ローカルファイル)を 指定して更新する.....	42
サーバー上のファイルを使って更新する.....	45
決められた時間に自動的に更新する.....	47

# インターネットにつながらない

以下のことを試してください。

## ① e-Mesh対応ルーターを再起動する。

e-Mesh対応ルーターからACプラグをいったん抜いた後、再度差し直します。

## ② e-Mesh対応ルーターを初期化/再設定する。

e-Mesh対応ルーターのリセットボタンを先の細いもので押し続けます(付属「製品情報」を参照)。

初期化後は、付属のかたんセットアップガイドを参照して再設定を行ってください。

## ③ 以下を確認する。

### ● TCP/IPプロトコルが正しく設定されているかを確認する。

〈ネットワーク〉画面でTCP/IPプロトコルが設定されているかを調べてください。見当たらない場合は、TCP/IPプロトコルを追加してください。

### ● DHCPサーバー機能を使用していない場合は、IPアドレスを手動で割り当てる。

TCP/IPのプロパティにある〈IPアドレス〉タブで設定します。

### ● TCP/IPプロトコルの設定が正しいかを確認する。

プロバイダーによって、IPアドレスを自動取得する場合と固定IPアドレスを指定する場合があります。

プロバイダーから提供されるマニュアルで確認のうえ、正しい設定をおこなってください。

CATVインターネットなどでは、回線事業者からIPアドレスを指定される場合があります。その場合は指示に従ってください。

### ● プロバイダーから提供された情報をすべて設定したかを確認する。

IPアドレス以外にも、識別情報の指定などが必要なことがあります。プロバイダーから提供されるマニュアルで確認のうえ、正しい設定をおこなってください。

# 無線LANが繋がらない

## ① 本製品のセキュリティー設定やアクセスポイントのアクセスコントロール設定は正しいですか？

セキュリティー設定は、無線LANネットワーク上にあるすべての機器で同じ設定にする必要があります。また、アクセスコントロールを設定していると、設定条件によっては無線LANに接続できない場合があります。

## ② Wi-Fiのセキュリティー機能を設定後に無線LANが繋がらない。

- セキュリティー設定は、同じ無線LANネットワーク上にあるすべての機器で同じ設定になっている必要があります。設定が少しでも異なる機器はネットワークに接続することができません。
- 各セキュリティー機能で使用するパスワードや暗号などの文字列は大文字と小文字が区別されたりします。また、意味のない文字列は入力ミスが発生しやすいので特に注意して確認してください。

セキュリティー設定でのトラブルのほとんどがスペルミスや設定ミスですのでよく確認してください。

- 設定を変更した直後や設定が正しい場合は、アクセスポイントを含め、すべての機器の電源を入れ直してから接続してみてください。

## WPSボタンを使っても接続できない

WPSボタンを使って無線LAN接続するときは、無線LAN子機がWPSに対応している必要があります。

無線LAN子機がWPSに対応していない場合は、手動での接続方法を試してみてください。

# ひかりTVを利用する

本製品とe-Mesh対応ルーターを接続しMeshネットワークを構築した場合、ひかりTVをご利用する際に制約事項があります。

下記の「利用できる構成例」のように接続してください。



## 利用できる構成例

本製品をイーサネットコンバーターとして使用し、ひかりTVチューナーと本製品を有線接続した場合、ご利用できます。



## 利用できない構成例

本製品を中継器として使用し、ひかりTVチューナーと本製品をWi-Fi接続した場合、ご利用できません。



# ファームウェアを更新する

機能の充実や改良により、本製品のファームウェアをバージョンアップすることがあります。

ファームウェアを更新（アップデート）することで、本製品を最新の状態にすることができますので、新しい機能を追加したり、操作を改善することができます。

ファームウェアの更新（アップデート）の方法は3種類あります。

ローカルファイル指定	ダウンロードしたファームウェアファイルを指定してアップデートをおこないます。 → 42 ページ「ダウンロードしたファイル（ローカルファイル）を指定して更新する」
オンラインバージョンアップ（手動）	「更新実行」ボタンを選択すると、エレコム・ファームウェアサーバー上のファイルでアップデートがおこなわれます。 → 45 ページ「サーバー上のファイルを使って更新する」
オンラインバージョンアップ（自動） （初期値）	指定した日時に現在のファームウェアが最新かどうかチェックし、最新でない場合は、自動的にアップデートがおこなわれます。 → 47 ページ「決められた時間に自動的に更新する」

## MEMO

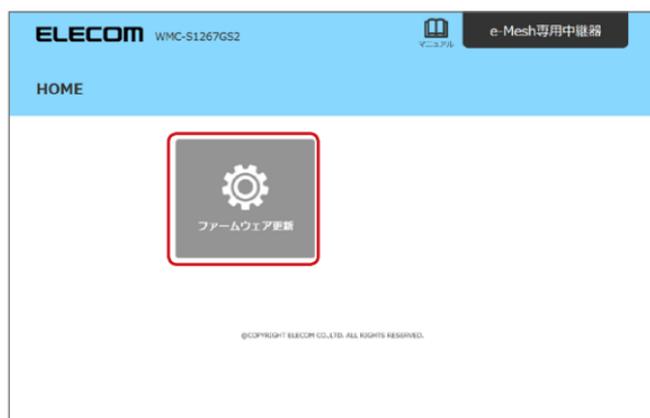
通信環境が悪い場合は、「ローカルファイル指定」で更新することをおすすめします。

## ファームウェア設定画面を開く

### 1 設定画面にログインします。

ログイン方法は30ページ「管理画面(設定ユーティリティ)」を表示する」をご参照ください。

### 2 設定画面のHOME画面が表示されますので、「ファームウェア更新」を選択します。



「ファームウェア更新」画面が表示されます。



## ダウンロードしたファイル(ローカルファイル)を指定して更新する

- 1 パソコンと本製品をLANケーブルで接続します。
- 2 Webブラウザを起動し、エレコムWebサイト「<https://www.elecom.co.jp/>」に接続します。
- 3 エレコムWebサイトのメニューから「ダウンロード」→「ドライバ・ユーティリティ」を選択します。



- 4 「型番で検索」で型番 (WMC-S1267GS2) を入力し検索します。



- 5 本製品向けにダウンロードが可能な内容が表示されますので、「WMC-S1267GS2用ファームウェア」をクリックします。

## 6 画面の説明に従ってダウンロードを開始します。

- ダウンロード前に注意事項などがないか、ダウンロードページでご確認ください。
- ダウンロードファイルの保存場所には、デスクトップを指定してください。

## 7 「ファームウェア更新」画面で、「ローカルファイル指定」にチェックを入れます。

「ファームウェア更新」画面の表示方法は、41ページをご参照ください。



「ローカルファイル指定」のメニューが表示されます。

- 8** 「ファイルを選択」を選択し、**6** でダウンロードしたファイルを選び、「適用」を選択します。



- 9** ファームウェアの更新が開始されるので、しばらく待ちます。

### 重要

**ファームウェア更新中は、絶対に本体の電源を切らないでください。**

更新中はPOWERランプが紫点滅しており、その間は無線・有線ともに通信ができません。また、電源を切りますと本製品が故障する場合があります。

更新が完了すると、「アップデートが完了しました。」と表示され、新しいファームウェアで動作します。

「現在のファームウェアバージョン」の数値が最新のバージョンであれば更新されています。

## サーバー上のファイルを使って更新する

エレコム・ファームウェアサーバー上のファイルを使って更新します。

- 1** 現在のファームウェアが最新バージョンか確認するため、「ファームウェア更新」画面で、「更新ファイルの確認」を押します。

最新ではない場合は**2**に進んでください。

- 最新の場合は「現在のファームウェアは、最新版です。」と表示され、更新の必要はありません。
- 「ファームウェア更新」画面の表示方法は、41ページをご参照ください。



- 2** 「オンラインバージョンアップ（手動）」にチェックが入っていることを確認します。

### 重要

「更新ファイルの確認」を押した後に更新できるファームウェアがサーバーにない場合は、「オンラインバージョンアップ(手動)」を選択することはできません。

### 3 「更新実行」を選択します。



### 4 確認ダイアログボックスが表示されるので、「OK」を選択します。

ファームウェアの更新が開始されます。

#### 重要

**ファームウェア更新中は、絶対に本体の電源を切らないでください。**

更新中はPOWERランプが紫点滅しており、その間は無線・有線ともに通信ができません。また、電源を切りますと本製品が故障する場合があります。

更新が完了すると、「アップデートが完了しました。」と表示され、新しいファームウェアで動作します。

## 決められた時間に自動的に更新する

エレコム・ファームウェアサーバーに最新のファイルがある場合は、週1回指定した時間に自動的にアップデートします。(ご購入時はこの設定になっています)

### 1 「ファームウェア更新」画面で、「オンラインバージョンアップ(自動)」にチェックを入れます。

「ファームウェア更新」画面の表示方法は、41ページをご参照ください。



オンラインバージョンアップ(自動)メニューが表示されます。

## 2 「更新時刻」を設定し、「適用」を選択します。



## 3 設定が反映されるまでしばらく待ちます。

設定が反映されると設定画面に戻ります。

### 重要

設定した更新時刻に新しいファームウェアが見つかった場合、自動的にファームウェア更新が開始されます。更新中は、絶対に本体の電源を切らないでください。

更新中はPOWERランプが紫点滅しており、その間は無線・有線ともに通信ができません。また、電源を切りますと本製品が故障する場合があります。

# 付録編

安全上のご注意 .....	50
使用上のご注意 .....	53
このマニュアルについて .....	54
無線LANをご使用になるにあたってのご注意 .....	55
動作環境 .....	56
各部の名称とはたらき .....	57
本体 .....	57
スタンド .....	57
パソコンのIPアドレスの確認方法 .....	60
Windows 10の場合 .....	61
Windows 7の場合 .....	62
製品の保証について .....	64
製品の保証とサービス .....	64
サポートサービスについて .....	65
基本仕様 .....	66
無線LAN部 .....	66
有線LAN .....	67
その他一般仕様 .....	67

# 安全上のご注意

製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

本製品は、人命にかかわる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係）への組み込みは考慮されていません。これらの機器での使用により、人身事故や財産損害が発生しても、弊社はいかなる責任も負いかねます。

## ■表示について

この「安全上のご注意」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。
 <b>注意</b>	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
	丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されている場合があります。
	塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中は行わなければならない行為が絵などで表示されている場合があります。

## 警告



**本体から異臭や煙が出たときは、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**  
そのまま使用を続けると、感電・火災の恐れがあります。  
使用を中止して販売店にご相談ください。



**分解はしないでください。**

ケースは絶対に分解しないでください。感電の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



**本体内部に異物を入れないでください。**

金属を差し込んだり、水などの液体が入らないよう注意してください。感電、火災、故障の原因となります。万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。



**落雷の恐れがあるときや雷発生時は、いったん電源を切って使用を中断してください。**

感電、火災、故障の原因となります。



**製品に同梱されているACアダプターまたは電源プラグは他の電子機器に使用しないでください。**

仕様の違いにより、火災・故障の原因となります。



**以下に該当するACアダプターや電源ケーブル、信号ケーブルを本製品に使わない。**

- ・付属以外のもの
- ・弊社が指定する仕様、型番以外のもの

仕様が合わないACアダプター・ケーブル等を接続すると、本製品が故障・発煙・発火する恐れがあります。



**水気の多い場所での使用、濡れた手でのお取り扱いはおやめください。**

感電・火災の原因となります。



**表示された電源で使用してください。**

ACアダプターまたは電源プラグは必ずAC100Vのコンセントに接続してください。



**ACアダプターまたは電源コードはていねいに扱ってください。**

ACアダプターまたは電源コードは破損しないよう十分にご注意ください。

コード部分を持ってコンセントを抜き差ししたり、コードの上に物を載せると、被覆が破れて感電・火災の原因となります。



**ACアダプターまたは電源コードは、定格容量を超えてタコ足配線したり、何本もの延長したテーブルタップに接続して使用しないでください。**

火災の原因となります。なるべくコンセントに直接接続してください。



**ACアダプターまたは電源コードのコードは必ず伸ばした状態で使用してください。**

束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。



**心臓ペースメーカーを使用している人の近く、または医療機器の近くなどで本製品を含む無線LANシステムを使用しない。**

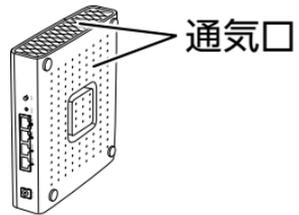
心臓ペースメーカーや医療機器に影響を与え、最悪の場合、生命に危険を及ぼす恐れがあります。



**注意**



**通気口はふさがないでください。**  
過熱による火災・故障の原因となります。



# 使用上のご注意

- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。
- 屋外で使用しないでください。
- 周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や震動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用・保管は避けてください。
- ラジオ・テレビ等の近くで使用すると、ノイズを与えることがあります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があると、ノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。
- 本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告無しに変更する場合があります。
- 本製品に付随するドライバー、ソフトウェア等を逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTPサイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
- 本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようお願いいたします。

# このマニュアルについて

- このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。
- このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、弊社サポート窓口までご連絡ください。
- Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名／社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®およびTMは省略させていただきました。

# 無線LANをご使用になるにあたってのご注意

## ■ 2.4GHz帯使用の無線機器について

本製品の使用周波数帯では、電子レンジ等の調理器具・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

使用周波数帯域	2.4GHz
変調方式	DS-SS方式/OFDM方式
想定干渉距離	40m以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内無線局」、「特定小電力無線局」帯域を回避可能

## ■ 5GHz帯使用の無線機器について

電波法により、W52、W53は屋外での使用が禁止されています。

36～64chは、屋外で使用しないでください。

# 動作環境

ルーター機能については、TCP/IP プロトコルを利用できる OS であれば使用できます。ただし、弊社では次の環境のみサポートしています。

また、Web ベースの管理画面 (設定ユーティリティ) を採用しています。本製品の設定には Web ブラウザーより設定ができません。

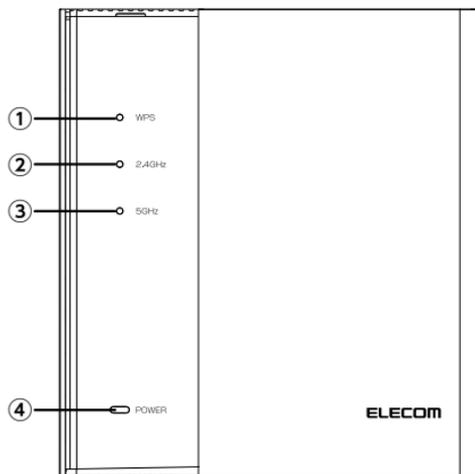
<b>対応機種 および OS</b>	Windows 10S/10/8.1/7、 macOS Mojave 10.14、 macOS High Sierra 10.13、 macOS Sierra 10.12、 OS X El Capitan 10.11、 OS X Yosemite 10.10、 OS X Mavericks 10.9、 OS X Mountain Lion 10.8、 Android 4.4 以降、 iOS 10.0 以降
<b>Web ブラウザー</b>	Internet Explorer 11.0 以降、 Google Chrome 67.0 以降、 Microsoft Edge 42.0 以降、 Firefox 61.0 以降、 Safari 11.0 以降

# 各部の名称とはたらき

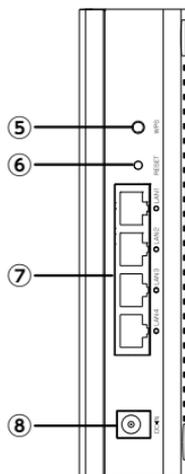
## 本体

### 正面

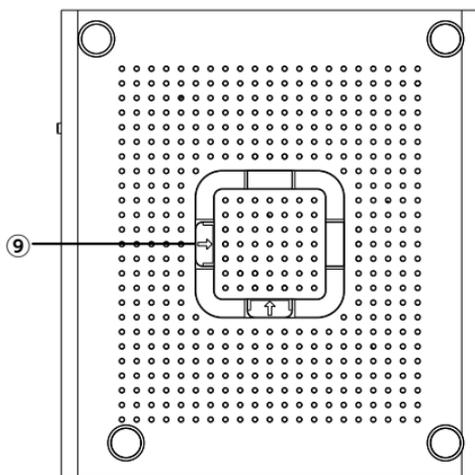
※ スライドパネルを外した状態です。



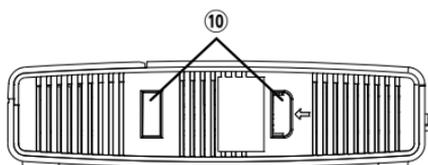
### 背面



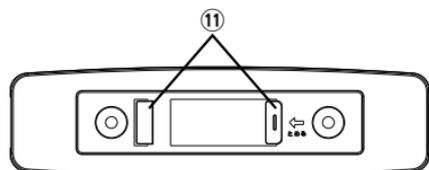
### 裏面



### 底面



## スタンド



① WPS ランプ	<p><b>赤点滅 (1秒点灯1秒消灯) :</b> WPS 機能を実行している状態です。約 2 分間点滅します。</p> <p><b>消灯:</b> WPS 機能を実行していない状態です。</p>
② 2.4GHz ランプ	<p><b>白点滅:</b> 無線 LAN が通信中です。</p>
③ 5GHz ランプ	<p><b>消灯:</b> 無線 LAN が無効な状態です。</p>
④ POWER ランプ	<p><b>紫点滅:</b> 起動中、または初期化中です。</p> <p><b>黄点灯:</b> 動作中です。</p> <p><b>消灯:</b> 電源が切れた状態です。</p>
⑤ WPS ボタン	<p><b>2~3秒長押し:</b> e-Mesh 対応ルーターや WPS 機能搭載の無線子機無線 LAN アダプターなどと接続するときに使用します。</p>
⑥ RESET ボタン	<p>このボタンを押し続けると POWER ランプが点滅し、設定値が初期化されます (工場出荷時の状態に戻ります)。POWER ランプが点滅を始めるまで約 5 秒かかります。POWER ランプ点滅中は、電源を絶対に切らないください。</p> <p>※ 詳細は 27 ページ「初期化する」をご確認ください。</p>
⑦ LAN ポート / LAN ランプ 1~4	<p>パソコンやネットワーク機器を、有線 LAN で接続するためのポートです。各ポートの横には、LED ランプがついています。</p> <p><b>白点灯:</b> 有線 LAN 接続のパソコンやネットワーク機器とリンクが確立しています。</p> <p><b>消灯:</b> ケーブルが未接続の状態です</p> <p><b>白点滅:</b> データ転送中です。</p>
⑧ DC IN (電源ジャック)	<p>本製品に付属の AC アダプターを接続します。本製品に付属以外の AC アダプターを接続しないようにしてください。また、本製品付属の AC アダプターは他の製品に使用しないでください。</p>
⑨ スタンド装着部 (裏面)	<p>ヨコ置き、または壁掛け時にスタンドを装着します。</p>
⑩ スタンド装着部 (底面)	<p>タテ置き時にスタンドを装着します。</p>

## ⑪ スタンド

本製品は、付属のスタンドを使用することで、タテ置き、ヨコ置き、壁掛けのいずれにも対応します。タテ置きでの利用方法は『かんたんセットアップガイド「設置方法」』をお読みください。ヨコ置き、壁掛けでの利用方法は別紙の「設置説明書 (pdf)」をお読みください。

# パソコンのIPアドレスの確認方法

本製品の管理画面（設定ユーティリティ）にアクセスできない場合に、本製品の管理画面（設定ユーティリティ）に接続するパソコンのIPアドレスがどのようになっているかを確認する方法を説明します。

ここで説明しているIPアドレスの確認方法は、本製品に接続する有線クライアントおよび無線LAN子機のIPアドレスを確認するときにも使用できます。

## 本製品から正常にIPアドレスが割り当てられているとき

本製品に接続されているパソコンのネットワーク設定は以下になっています。

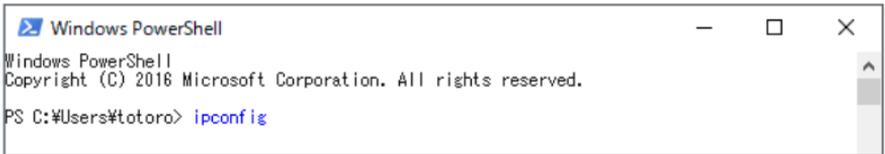
IP アドレス	192.168.2.xxx 「xxx」は任意の数字(初期値:100 ~ 200 のいずれか)です。
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.2.1

## Windows 10の場合

- 1 [スタート] → [Windows Powershell] をクリックします。



- 2 [Windows Powershell] 画面が表示されますので、「>」のあとにカーソルが点滅している状態で、キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter] キーを押します。



### MEMO

- 入力する文字は半角英数字です。
- ["xxx" は、内部コマンド...] と表示された場合は、入力間違いです。もう一度入力してください。

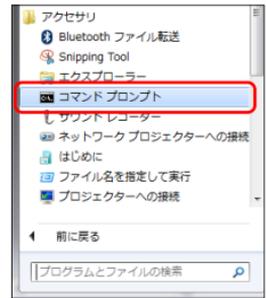
ネットワーク接続情報が表示されます。

イーサネット アダプター ローカル エリア接続:		有線 LAN
接続固有の DNS サフィックス . . . . .	Realtek	
リンクローカル IPv6 アドレス . . . . .	fe80::b98c:a23f:e809:d0a7%18	
<u>IPv4 アドレス . . . . .</u>	<u>192.168.2.103</u>	
サブネット マスク . . . . .	255.255.255.0	
デフォルト ゲートウェイ . . . . .	192.168.2.1	
Wireless LAN adapter ワイヤレス ネットワーク接続:		無線 LAN
接続固有の DNS サフィックス . . . . .	Realtek	
リンクローカル IPv6 アドレス . . . . .	fe80::102:f940:c919:58b3%17	
<u>IPv4 アドレス . . . . .</u>	<u>192.168.2.104</u>	
サブネット マスク . . . . .	255.255.255.0	
デフォルト ゲートウェイ . . . . .	192.168.2.1	

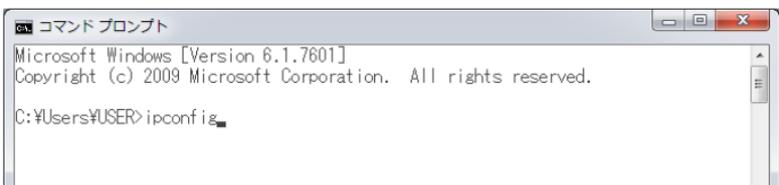
有線LAN接続は「イーサネット アダプターローカル エリア接続」、無線LAN接続は「Wireless LAN adapter ワイヤレス ネットワーク接続」の「IPv4アドレス」に現在のIPアドレス「192.168.xxx.xxx」が表示されます(xxxは任意の数字)。

## Windows 7の場合

- 1 「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「コマンド プロンプト」の順にクリックします。



- 2 「コマンドプロンプト」画面が表示されますので、「>」のあとにカーソルが点滅している状態で、キーボードから「ipconfig」と入力し、[Enter]キーを押します。



**MEMO**

- 入力する文字は半角英数字です。
- 「"xxx"は、内部コマンド…」と表示された場合は、入力間違いです。もう一度入力してください。

ネットワーク接続情報が表示されます。

イーサネット アダプター ローカル エリア接続:		
接続固有の DNS サフィックス . . . . .	Realtek	
リンクローカル IPv6 アドレス . . . . .	fe80::b96c:a23f:e809:d0a7%18	有線 LAN
<u>IPv4 アドレス . . . . .</u>	<u>192.168.2.103</u>	
サブネット マスク . . . . .	255.255.255.0	
デフォルト ゲートウェイ . . . . .	192.168.2.1	
Wireless LAN adapter ワイヤレス ネットワーク接続:		
接続固有の DNS サフィックス . . . . .	Realtek	
リンクローカル IPv6 アドレス . . . . .	fe80::102:f940:c919:58b3%17	無線 LAN
<u>IPv4 アドレス . . . . .</u>	<u>192.168.2.104</u>	
サブネット マスク . . . . .	255.255.255.0	
デフォルト ゲートウェイ . . . . .	192.168.2.1	

有線LAN接続は「イーサネット アダプターローカル エリア接続」、無線LAN接続は「Wireless LAN adapter ワイヤレス ネットワーク接続」の「IPv4アドレス」に現在のIPアドレス「192.168.xxx.xxx」が表示されます(xxxは任意の数字)。

# 製品の保証について

## 製品の保証とサービス

販売店発行のレシートまたは保証シールに記載されている購入日より1年間、本製品を本保証規定に従い無償修理することを保証いたします。

### ● 保証期間

保証期間はご購入の日より1年間です。保証期間を過ぎての修理は有料になります。詳細については製品情報に記載の保証規定をご確認ください。保証期間中のサービスについてのご相談は、ご購入の販売店にお問い合わせください。

### ● 保証範囲

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- ・ 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- ・ 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ・ 本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

詳しい保証規定につきましては、製品情報に記載の保証規定をご確認ください。

### ● その他のご質問などに関して

次ページ「サポートサービスについて」をお読みください。

# サポートサービスについて

豊富なQ&Aやチャットサポート、画面で見る設定手順、マニュアルなどをWebでご案内しています。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

詳細は…

サポートポータルサイト「えれさぼ」へ



<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/033.html>

## エレコム・ネットワークサポート(ナビダイヤル) TEL:0570-050-060

受付時間：10:00～19:00(年中無休)

### ネットワークサポートにお電話される前に

お問い合わせの前に以下の内容をご用意ください。

- ・ 弊社製品の型番
- ・ インターネットに関するプロバイダー契約の書類
- ・ ご質問内容(症状、やりたいこと、お困りのこと)

※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

This product is designed for use in Japan only.

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

# 基本仕様

## 無線LAN部

規格	IEEE802.11ac (5G 帯) IEEE802.11n (2.4G/5G 帯) IEEE802.11g (2.4G 帯) IEEE802.11b (2.4G 帯) IEEE802.11a (5G 帯)
周波数帯域	IEEE802.11ac : 最大 867Mbps IEEE802.11n : 最大 400Mbps IEEE802.11g : 最大 54Mbps IEEE802.11b : 最大 11Mbps IEEE802.11a : 最大 54Mbps
チャンネル	2.4GHz 帯 : 1 ~ 13ch 5GHz 帯 (W52/W53/W56) : 36/40/44/48/52/56/60/ 64/100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch
伝送方式	IEEE802.11ac : MIMO-OFDM IEEE802.11n : MIMO-OFDM IEEE802.11g : OFDM IEEE802.11b : DS-SS IEEE802.11a : OFDM
データ転送速度 (無線)	1000Mbps/100Mbps/10Mbps
アクセス方式	インフラストラクチャー
アンテナ方式	4 本 (送信× 2、受信× 2)
セキュリティー	WPA2-PSK (AES)、WPA-PSK (TKIP)、WEP (64bit/128bit)
設定方式	WPS 対応
ビームフォーミング	対応 (常時有効)

## 有線LAN

規格	IEEE802.3ab(1000BASE-T) IEEE802.3u(100BASE-TX) IEEE802.3(10BASE-T)
データ伝送速度 (有線)	1000Mbps/100Mbps/10Mbps
コネクタ	RJ-45 × 4 ポート
Auto MDI/MDIX	対応
オートネゴシエーション	対応

## その他一般仕様

動作環境	温度：0～40℃、湿度：10～85% (ただし結露なきこと)
消費電力 (最大)	約 7.5W (最大)
外形寸法 (幅 × 奥行 × 高さ)	約 141.0 × 約 36.5 × 約 160.0mm (本体のみ)
質量 (本体のみ)	約 305g (本体のみ)



---

e-Mesh 専用中継器  
WMC-S1267GS2 ユーザーズマニュアル

発行 エレコム株式会社